

■ 後期高齢2割とレセプト請求する地方公費の併用レセプトの記載について

後期高齢2割の場合、レセプト請求する地方公費のレセプト保険欄の一部負担金金額記載について、配慮措置計算での金額記載が必要です。

後期高齢2割の患者様のご使用になる公費については全て、下記手順に沿って作業いただきますよう宜しくお願い致します。

各都道府県の公費一覧は別紙にまとめております。

(※参考資料:(別紙)対象公費一覧)

※11月28日提供のプログラム更新が実施されていることが前提です。

実施されていない医療機関様はプログラム更新を実施の上で作業を行って下さい。

< 手順 >

1. 業務メニューより **91 マスタ登録** → **104 保険番号マスタ** を選択します。
2. **付加設定(F6)** を選択します。

★枠内に対象の地方公費がある場合・・・P2の手順1-1へお進み下さい

★枠内に対象の地方公費がない場合・・・P3の手順2-1へお進み下さい

※医療機関様によって画面表示は異なります。

番号	公費番号	制度名	有効開始日	有効終了日
1	142	重度心身障害者医療費	00000000	99999999
2	182	親負担者	00000000	99999999
3	195	重度障害(児)医療費	00000000	99999999
4	241	乳幼児医療費	00000000	99999999
5	260	ひとり親医療費	00000000	99999999
6	281	障害	00000000	99999999
7	441	子ども医療費	00000000	99999999
8	442	重度心身障害者医療費	00000000	99999999
9	541	子ども医療費	00000000	99999999
10	580	子ども医療費	H29.10.1	99999999
11	641	子ども医療費	00000000	99999999
12	741	子ども医療費	00000000	99999999
13	972	長期高額療養費	00000000	99999999

選択番号	基準日	R 4.10.1							
公費の種類									
レセ(1)	レセ(2)	レセ(3)	レセ(4)	レセ(5)	負担金計算(1)	負担金計算(2)	負担金計算(3)	負担金計算(4)	マル長
実日数省略記載	0 上位日数と同日数の場合、省略する				0 レセプト請求分全て				
請求点省略記載	0 上位点数と同点数の場合、省略する				0 レセプト請求分全て				
全国公費併用分請求点集計	0 集計する				0 レセプト請求分全て				
一部負担金額集計(外来)	0 集計する				0 レセプト請求分全て				
一部負担金額集計(入院)	0 集計する				0 レセプト請求分全て				
一部負担金省略記載(外来)	0 上位金額と同金額の場合、省略する				0 レセプト請求分全て				
一部負担金省略記載(入院)	0 上位金額と同金額の場合、省略する				0 レセプト請求分全て				
一部負担金0円記載(記録)(外来)	0 0円の場合、省略する				0 レセプト請求分全て				
一部負担金0円記載(記録)(入院)	0 0円の場合、省略する				0 レセプト請求分全て				
入院時食事療養省略記載	0 上位食事療養と同内容の場合、省略する				0 レセプト請求分全て				
OCR実日数請求点省略記載	0 上位日数点数と同日数点数の場合、0とする				0 レセプト請求分全て				
請求書公費再掲欄記載	0 記載する				0 国保・広域(請求分内)				
有効期間	開始日	00000000	～	終了日	99999999				
戻る	クリア	基準日	追加	変更	削除	タブ切替			

★枠内に対象の地方公費がある場合

※各都道府県の公費につきましては「(別紙)対象公費一覧」をご確認下さい。

- 1-1. 該当の公費を選択します。
- 1-2. **レセ(2)** タブを選択します。
- 1-3. 保険欄一部負担金記載(後期2割)を「1 配慮措置計算での金額記載(記録)とする」へ変更して **変更(F7)** を押します。

※下図は一例です。

番号	公費番号	制度名	有効開始日	有効終了日	番号	有効期間
1	142	重度心身障害者医療費	00000000	99999999	1	00000000 ~ 99999999
2	182	親負担有	00000000	99999999		
3	195	重度障害(児)医療費	00000000	99999999		
4	241	乳幼児医療費	00000000	99999999		
5	441	子ども医療費	00000000	99999999		
6	442	重度心身障害者医療費	00000000	99999999		
7	541	子ども医療費	00000000	99999999		
8	580	子ども医療費	H29.10.1	99999999		
9	641	子ども医療費	00000000	99999999		
10	972	長期高額療養費	00000000	99999999		

選択番号	1	基準日	R 4.12.6	1					
公費の種類	142 重度心身障害者医療費								
レセ(1)	レセ(2)	レセ(3)	レセ(4)	レセ(5)	負担金計算(1)	負担金計算(2)	負担金計算(3)	負担金計算(4)	マル長
保険欄一部負担金記載(高齢者)	1一律"一般区分"での金額記載(記録)とする				2 社保(請求分内)				
保険欄一部負担金記載(70歳未満)	1一律"一般区分"での金額記載(記録)とする				2 社保(請求分内)				
「レセプト記載」付加設定	0 設定なし				0 レセプト請求分全て				
設定と異なる記載(外来)	0 設定なし				0 レセプト請求分全て				
設定と異なる記載(入院)	0 設定なし				0 負担上限未満記載なし設定公費				
チェック対象上限額(外来)	0 月-上限額(上限額が0円の場合はチェックしない)				0 負担上限未満記載なし設定公費				
チェック対象上限額(入院)	0 月-上限額(上限額が0円の場合はチェックしない)				0 レセプト請求分全て				
公費請求テーブル作成(外来)	0 作成しない				0 レセプト請求分全て				
公費請求テーブル作成(入院)	0 作成しない				0 レセプト請求分全て				
保険欄一部負担金記載(後期2割)	1 配慮措置計算での金額記載(記録)とする				レセプト請求分全て				

有効期間	開始日	00000000	～	終了日	99999999	
戻る	クリア	基準日	追加	変更	削除	タブ切替

- 1-4. 画面上部に追加した公費が表示されたことをご確認下さい。
- 1-5. 対象の公費が複数ある場合には、手順1-1からの作業を繰り返し行って下さい。

※枠内に対象の公費がない場合には、手順2-1へお進み下さい。

★枠内に対象の地方公費がない場合

※各都道府県の公費につきましては「(別紙)対象公費一覧」をご確認下さい。

2-1. 公費の種類欄にて該当公費を選択します。

番号	公費番号	制度名	有効開始日	有効終了日	番号	有効期間
1	142	重度心身障害者医療費	00000000	99999999		
2	182	親負担有	00000000	99999999		
3	195	重度障害(児)医療費	00000000	99999999		
4	241	乳幼児医療費	00000000	99999999		
5	441	子ども医療費	00000000	99999999		
6	442	重度心身障害者医療費	00000000	99999999		
7	541	子ども医療費	00000000	99999999		

選択番号 基準日 R 4.12.6

公費の種類

(3) 負担金計算 (4) マル長

2-2. レセ(2) タブを選択します。

2-3. 保険欄—一部負担金記載(後期2割)を「1 配慮措置計算での金額記載(記録)とする」へ変更して追加(F6)を押します。

※下図は一例です。

番号	公費番号	制度名	有効開始日	有効終了日	番号	有効期間
1	142	重度心身障害者医療費	00000000	99999999		
2	182	親負担有	00000000	99999999		
3	195	重度障害(児)医療費	00000000	99999999		
4	241	乳幼児医療費	00000000	99999999		
5	441	子ども医療費	00000000	99999999		
6	442	重度心身障害者医療費	00000000	99999999		
7	541	子ども医療費	00000000	99999999		
8	580	子ども医療費	H29.10.1	99999999		
9	641	子ども医療費	00000000	99999999		
10	972	長期高額療養費	00000000	99999999		

選択番号 基準日 R 4.12.6

公費の種類 242 重度心身障害者医療費

レセ(1) **レセ(2)** レセ(3) レセ(4) レセ(5) 負担金計算(1) 負担金計算(2) 負担金計算(3) 負担金計算(4) マル長

保険欄—一部負担金記載(高齢者) 1一律“一般区分”での金額記載(記録)とする ~ 2 社保(請求分内)

保険欄—一部負担金記載(70歳未満) 1一律“一般区分”での金額記載(記録)とする ~ 2 社保(請求分内)

「レセプト記載」付加設定

設定と異なる記載(外来) 0 設定なし ~ 0 レセプト請求分全て

設定と異なる記載(入院) 0 設定なし ~ 0 レセプト請求分全て

チェック対象上限額(外来) 0 月-上限額(上限額が0円の場合はチェックしない) ~ 0 負担上限未済記載なし設定公費

チェック対象上限額(入院) 0 月-上限額(上限額が0円の場合はチェックしない) ~ 0 負担上限未済記載なし設定公費

公費請求テーブル作成(外来) 0 作成しない ~ 0 レセプト請求分全て

公費請求テーブル作成(入院) 0 作成しない ~ 0 レセプト請求分全て

保険欄—一部負担金記載(後期2割) 1 配慮措置計算での金額記載(記録)とする ~ レセプト請求分全て

有効期間 開始日 00000000 ~ 終了日 99999999

戻る クリア 基準日 **追加** 変更 削除 タブ切替

2-4. 対象の公費が複数ある場合には、手順2-1からの作業を繰り返し行って下さい。

■よくあるお問い合わせ

Q. 「公費を選択してください」、「公費番号を入力してください」のメッセージが表示された

A. 画面上部の該当公費番号を選択して下さい(手順書3ページ)

Q. 「有効期間の重複するデータが存在します」のメッセージが表示された

A. 既に選択された公費番号は追加済みです。画面上部から該当の公費番号を選択し、設定変更をお願い致します。最後に「変更」を選択して下さい。
(手順書2ページ)

■ 「後期高齢2割の患者負担配慮措置」のレセプト一部負担金記載の対応等について

日本医師会 ORCA 管理機構より提供されている詳細な資料があります。下記のURLへアクセスし、「令和4年10月改定対応(レセプト対応他)(第二版)」より PDF の資料をご参照下さい。

<https://www.orca.med.or.jp/receipt/revision/202210.html>

令和4年診療報酬改定資料

令和4年10月の診療報酬改定資料です。

資料および更新履歴

- 2022-11-28 : 日医標準レセプトソフト◆令和4年10月診療報酬改定対応資料
 - [令和4年10月改定対応\(レセプト対応他\)\(第二版\)](#) [PDF]
- 2022-10-25 : 日医標準レセプトソフト◆令和4年10月診療報酬改定対応資料
 - [令和4年10月改定対応\(レセプト対応他\)](#) [PDF]
上記資料は、2022-11-28に更新しましたので、削除しました